



校門の木々もすっかり葉を落とし、本格的な冬の到来を感じる季節となりました。いよいよ来週24日には、121日間の2学期が幕を閉じます。

この1ヶ月を振り返りますと、本校でもインフルエンザが猛威を振るい、11月末の2年生の学年閉鎖に伴う期末テストの延期や、三者面談期間中の3年2組の学級閉鎖など、予期せぬ困難が続きました。しかし、登校再開後に遅れを取り戻そうと真摯に机に向かう姿からは、4月に抱いた志が、粘り強い精神力へと成長していることを強く感じました。

体調管理に苦慮した時期があったからこそ、仲間と学び合える日常の尊さを改めて実感しています。冬休みは健康を第一に、新しい年への志を立てる充実した時間となるよう願っております。



誰もが自分らしく輝ける場所へ ～生徒会主体による人権集会～



12月、インフルエンザ等による2度の延期を乗り越え、ようやく全校生徒が一堂に会して「人権集会」を開催することができました。「誰もが居心地の良い学校にするために」という大きなテーマを掲げ、生徒会が中心となって準備を進めてきた集会です。

集会では、まず生徒会執行部から人権作文を読んだの深い洞察が語られ、続いて各学級の総務委員が、事前に行われた学級活動での議論を力強く発表しました。全校生徒の前で自級の意見を代表して述べる姿からは、自分たちの手で学校をより良くしようという強い責任感が伝わってきました。

後半の意見交換では、生徒会執行部の進行のもと、各自が立てた「行動宣言」を振り返りました。「自分は仲間に寄り添えているか」「居心地の悪さを感じている人はいないか」といった問いに対し、生徒一人ひとりが真剣に仲間の意見に耳を傾け、自らの行動を深く見つめ直していました。

会場を包んだあの静かで温かな集中力、そして仲間の思いを尊重しようとする高い意識こそが、本校の誇るべき姿です。今回の集会で得た学びや気づきを、体育館の中だけのものにせず、日々の教室や部活動の中での具体的な行動へとつなげてほしいと願っています。生徒と教職員が一丸となり、誰もが安心して自分らしく過ごせる「居心地の良い安来三中」を、これからも共に創りあげていきましょう。

「おはよう」でつなぐ地域の絆 ～三小学校での小中連携あいさつ運動～



11月下旬、本校生徒会役員による「小中連携あいさつ運動」が行われました。今回の活動では、役員たちが赤江小学校、荒島小学校、飯梨小学校の3校に分かれて赴き、登校してくる小学生へ元気な挨拶を届けました。

冬の足音が聞こえ始め、朝の冷え込みが一段と厳しくなってきた時期でしたが、中学生たちは小学生の目線に合わせ、笑顔で爽やかな「おはようございます」の声を響かせました。最初は少し緊張気味だった小学生も、中学生の明るい声に誘われるように、元気いっぱいの挨拶を返してくれました。

この活動は、本校が推進する小中一貫教育の柱の一つであり、校門や昇降口でのわずかな時間の交流ではありますが、義務教育9年間という長いスパンで子どもたちの成長を見守る大切な機会です。

第三中の代表として、どの小学校においても立派な態度で範を示してくれた生徒会役員たちの姿に、本校のリーダーとしての頼もしさと大きな成長を感じることができました。

ご協力いただいた各小学校の先生方、そして温かく見守ってくださった地域の皆様、誠にありがとうございました。これからも挨拶を通じた心の通い合う教育活動を大切にしていきたいと思います。



令和8年生徒会役員選挙 ～1票の重みと、共に創る未来～



12月4日、令和8年の学校の顔となる生徒会役員選挙が行われました。会場となった体育館には、次代を担うリーダーを選ぶ厳粛な緊張感が漂い、立候補者たちは自身の抱く理想や公約を堂々と力強い言葉で全校生徒に訴えかけました。

今回の選挙では、生徒会長および副会長（女子）は信任投票となりましたが、副会長（男子）については2名の立候補による決選投票となりました。開票の結果、驚くべきことに両候補が全くの同票という異例の事態となりました。私自身、これまで1票差の接戦は目にしたことがありますが、同票という結果は初めての経験であり、その重みに複雑な思いを抱きました。

規定に基づき、選挙管理委員会立ち会いのもと、候補者本人による抽選（くじ）で当選者を決定しましたが、この結果は決して2人の優劣を決めるものではありません。抽選に外れた候補者も、全校生徒のちょうど半数という多大な支持を得た事実、自信と誇りをもってほしいと思います。これほどまでに学校を思う熱意が拮抗したことは、本校にとって誠に心強いことです。

安来市選挙管理委員会からお借りした本物の投票箱を前に、真剣に1票を投じた生徒たち。今回の選挙は、民主主義の仕組みを学ぶ主権者教育、そして互いを尊重し合う人権教育の貴重な実践の場となりました。当選した新役員はもちろん、惜しくも役職に就かなかった生徒も、共にこれからの第三中を支える大切な力です。新しいリーダーたちを中心に、全校生徒でより良い学校を築き上げていくことを切に願っています。



【新生徒会長】 さん（2年） 【新生徒会副会長】 さん（2年）、 さん（1年）

自分の体と未来を守るために ～3年生 飲酒・喫煙・薬物乱用防止教室～

12月2日、3年生を対象に「飲酒・喫煙・薬物乱用防止教室」を実施しました。卒業を控えた生徒たちが、社会に出る前に正しい知識を身につけ、自らの心身を健やかに保つための判断力を養うことを目的とした大切な授業です。

当日は、松江保健所と八雲ライオンズクラブから講師の方々をお招きし、2部構成でご講話をいただきました。前半は、たばこに含まれる成分が喫煙者本人や周囲に及ぼす「受動喫煙」の害、またアルコールが若年期の体を与える深刻な影響について詳しく学びました。後半は、一度の過ちが一生を台無しにする薬物乱用の恐ろしさについて、知識だけでなく心に響くお話をいただきました。

休憩時間には、展示された標本を食い入るように見つめる生徒の姿が多く見られ、自分の体や将来に関わる問題として真剣に向き合っている様子が印象的でした。

これから義務教育を終え、新しい環境へと踏み出す生徒たち。今回学んだ「危険を回避する知識」と「誘惑に流されない自律心」を胸に、自らの健康と人生を大切にすることを続けてほしいと願っています。ご多用の中、貴重なご指導をいただいた講師の皆様に、厚く御礼申し上げます。



たくさんの支援に感謝！感謝！有効に活用させていただきます。



安来地区保護司会様より図書券料3万円の寄贈がありました。生徒たちに役立つ様々な本を購入して、第三中学校の図書館の充実に役立てたいと思います。ありがとうございました。

また、今年度も荒島地区婦人会様とやすぎ福祉会ソレイユサポートセンター あらしま様から、それぞれたくさんの雑巾を寄付していただきました。いただいた雑巾は普段の清掃活動や奉仕活動などに使用します。ありがとうございました。



三中通信以外にも、学校ホームページで『活動の様子』を毎日お伝えしています！

<https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/daisan-jh/>

生徒たちの学校での様子はもちろん、生徒たち・先生方の頑張りをお伝えしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

